

平成26年度 高知地区 技術開発懇談会を開催

平成26年10月24日に、高知地区大学との技術開発懇談会を開催しました。

本懇談会は、大学の「研究成果(シーズ)」と四国地整の「事業を進めるために欲しい技術(ニーズ)」をお互いを知ることで、双方の研究や事業を効率よく進めるための情報交換の場となっています。

高知地区では、3大学、10事務所のメンバー40名がお互いの成果や、課題について報告し意見交換を行いました。



懇談会会場「高知工科大学内」

【参加機関】

《大 学》	高知大学、高知工科大学、高知工業高等専門学校
《四国地整》	高知河川国道事務所、中村河川国道事務所、土佐国道事務所、 四国山地砂防事務所、中筋川総合開発工事事務所、 吉野川ダム統合管理事務所、大渡ダム管理所、 高知港湾・空港整備事務所、高松港湾空港技術調査事務所、 四国技術事務所

大学からは、「丸太を使った液状化対策」「社会人コースによる災害関連研究」等の発表があり、環境に配慮した取り組みに対して質問が多く関心の高いテーマでした。

四国地整からは、「平成26年8月豪雨」での災害対応について報告を行い、地域住民への情報提供の取り組み方法などについて熱心に意見交換されました。